

ReadCache3.6 変更点資料

株式会社シー・オー・コンヴ

2011年1月18日

※Citrix XenDesktop 5 Enterprise/Platinum Edition (Provisioning Services 5.6)、Provisioning Services 5.6SP1、Provisioning Services 5.1SP2 は、Citrix Systems, Inc. の米国および、その他の国における登録商標または商標です。
※ReadCacheシステムは、株式会社シー・オー・コンヴの登録商標です。
※Microsoft, Windowsは、米国Microsoft社の米国及びその他の国における登録商標です。
※Windows Serverは、米国Microsoft社の米国及びその他の国における商標です。
※その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

CO-CONV
Computer Operation with New Vision

ReadCacheシステム3.6 新機能

XenDesktop5 (PVS5.6) 及び PVS5.6SP1 対応に

★ XenDesktop5 (PVS5.6) 及び PVS5.6SP1 対応になります！

ReadCache3.5

ReadCache3.6

NEW!!

**Citrix XenDesktop 4
Enterprise/Platinum Edition**
(Provisioning Services **5.1SP1**
Provisioning Services **5.1SP2**)

に対応

**Citrix XenDesktop 5
Enterprise/Platinum Edition**
(Provisioning Services **5.6**)

及び

Provisioning Services **5.6SP1**
Provisioning Services **5.1SP2**

に対応

※ このバージョンより5.1SP1はサポート対象外となります。

VHD 形式「動的」に対応

★ VHD 形式「動的」に対応します！

ReadCache3.5

ReadCache3.6

VHD形式は

固定 (Fixed)

のみに対応

※ Dynamic VHD (動的) および
Differencing VHD には非対応です。

NEW!!

VHD形式は

**固定 (Fixed) と
動的 (Dynamic)**

に対応します

※ Differencing VHD には非対応です。
※ 端末側のキャッシュ用ドライブは、
(従来どおり) VHDファイルの論理
サイズと同等のサイズが必要となります。

その他の新機能

 ReadCacheMonitorClient で、送信先サーバのIP/ポートを利用中のStreamServerのIPに応じて変更できるようになりました。

 サーバ側のReadCacheシステムモニター で端末を一覧表示する際に、端末をフィルタしたりグルーピングしたりできるようになりました。

 ReadCacheシステムモニターで、各端末が利用している PVSサーバのIP, Port を表示できるようになりました。

 仮想ディスク内に保持する「変更領域マップ」の最大リビジョン数を変更できるようになりました。

ReadCacheシステム3.6 における品質向上

その他の品質向上

- ★ 動作中にキャッシュ用HDDが突然停止した際、ReadCacheが原因のBSODになる問題の修正
- ★ ReadCacheクライアントツールで「キャッシュ有効」フラグを「無効」に設定すると、次回起動時以降に同フラグを有効に設定できなくなる不具合の修正
- ★ 期限が切れたライセンスを用いてインストール作業をしようとしたときのエラーメッセージの改善
- ★ 起動時にドライブレターへの認識が変化して正常にログオンできないことがある不具合の修正
- ★ 端末側で非常に膨大にログが蓄積された状態でReadCacheClient.exe Dumplog コマンドを実行した際の、ログ表示順序の改善
- ★ ライセンスファイルに登録されたユーザー名が長すぎるときに、インストールはできるもののドライバが無効なライセンスと判定してしまう不具合の修正
- ★ vDiskExpander をコマンドラインから実行した際に、何らかの理由で拡張に失敗したときにも「すべての処理が正常に終了しました。」と表示されてしまう不具合の改善

その他の品質向上

- ★ ReadCacheクライアントツール でタスクトレイのアイコンをダブルクリックしたときに、一瞬だけ表示されてまた消えてしまうことがある
不具合の修正
- ★ ReadCache をクライアント側で disable 状態にすると、ReadCacheクライアントツール で Server disable と表示される 不具合の修正
- ★ キャッシュに利用しようとしたハードディスクがMBR形式でフォーマットされていないときの、driver や ReadCacheクライアントツール が出すメッセージの改善
- ★ ReadCache ドライバを再インストール後、その次のリビジョン更新時にも端末側のキャッシュが一旦消去されてしまう不具合の修正
- ★ ディスク管理ツールを用いて vDisk 拡張をするとき、vDiskExpander に /gn のオプションをつけた状態でディスク拡張を行うように仕様変更することによるvDisk拡張の処理時間の短縮

ReadCacheシステム 3.6 での注意点



ReadCache2.X からの移行について

ReadCache3.6 は Citrix XenDesktop 5 Enterprise/Platinum Edition (Provisioning Services 5.6)、Provisioning Services 5.6SP1、Provisioning Services 5.1SP2のみに対応するため、ReadCache の導入にあたっては、PVS4系列 から XenDesktop 5 Enterprise/Platinum Edition 等へアップグレードする必要があります。

PVS4系列 から XenDesktop 5 Enterprise/Platinum Edition 等へアップグレードする際に、事前に旧バージョンのReadCacheを一旦アンインストールしてください。

PVS4系列

ReadCache
旧バージョン
アンインストール

vDisk拡張
の解除

XenDesktop 5
Enterprise/Platinum
Edition
等へのバージョンアップ

ReadCache3.6
新規に
インストール

※PVS4系列は非対応になります。

XenDesktop 5
Enterprise/Platinum
Edition
等

ReadCache3.X からの移行の注意点

- ReadCacheシステム3.0から3.6への移行時には、
系列名とリビジョン番号が初期化されます。
(リビジョンは1に戻ります)

- 端末側でのReadCacheシステム3.6の初回起動時には
キャッシュの内容が一旦消去されます。

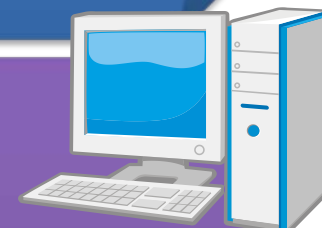
ReadCache3.6 動作環境



サーバ側

- Citrix XenDesktop 5 Enterprise/Platinum Edition (Provisioning Services 5.6)
- Provisioning Services 5.6SP1
- Provisioning Services 5.1SP2

※なお、上記サーバOSの動作条件は Citrix XenDesktop の動作条件により制約されます。
※本バージョンは、「Windows Server 2008 SP2 (32bit/64bit)」及び「Windows Server 2008 R2」にて動作検証を行っております。



クライアント側

- Windows XP (32bit)
- Windows Vista (32bit)
- Windows 7 (32bit /64bit)

※ Windows XP と Vista は 64bit では動作しません。

※ なお、上記クライアントOSの動作条件は Citrix XenDesktop の動作条件により制約されます。

※ ハードディスクドライブにReadCache 専用のパーティションを作成する必要があります。
パーティションサイズはVDISKと同等以上のサイズが必要です。

※ 本バージョンは、「Windows XP Professional SP3 (32bit)」
「Windows Vista Enterprise SP2 (32bit)」 「Windows 7 Enterprise (32bit/64bit)」
にて動作検証を行っております。

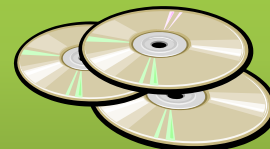
2011/01/18

ReadCache3.6 動作環境

vDisk の種類

- Fixed VHD および Dynamic VHD

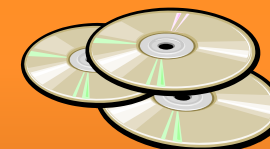
※ Differencing VHD には非対応です。



vDisk のモード

- プライベートイメージ (Privateモード)
- 標準イメージ (Standard モード)

※ 差分ディスクイメージDifferencing モードは非対応です。



Microsoft .NET Framework

- サーバ側は .NET Framework 3.0 以降、クライアント側は .NET Framework 2.0 以降のバージョンが導入されている必要があります。



RC3.5 からの削減

- Provisioning Services 5.1 SP1を動作保証リストから削除しました。